

リハセン重点対象の医療の推進のための 3つのセンター構想

当センターが従来提供してきた医療を再編し、対外的に明確化するとともに、重点的に取り組む医療サービスを推進するにあたり、核となる多職種連携のチーム組織をセンター内に設ける。

現 行

第2病棟

- ・神経難病患者
- ・頸、脊髄損傷でリハビリテーションを受ける患者

第3病棟

- ・回復期リハビリテーション対象患者
- ・高次脳機能障害患者

第1病棟

- ・神経難病の治療で手術を受ける患者
- ・脊椎、脊髄疾患、股関節等で手術を受ける患者

(※入院患者 平均年齢63.9歳)

- ・障害者に対する障害進行に伴う症状への改善(腱延長手術、ボトックス療法等)

3つのセンターの設置

神経難病センター

若年者リハビリセンター

障害者医療センター

対応可能な民間病院へ